

## 「道路ふれあい月間」内で「道路愛護団体」の表彰式を行いました。

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路愛護活動の推進及び道路の正しい利用の啓発を図るために、全国的に各種の運動を展開しています。この月間中に、永年、道路愛護の活動や快適な道路環境の確保などに取り組み、その功績が特に顕著であった団体等の表彰を行っています。



受賞者の方々との記念撮影

今年度は、「特定非営利活動法人越の道ネットワーク女性会議にいがた道の研究会」他2団体が北陸地方整備局長表彰、「大島上組会」他1団体が道路功労者表彰を、また「学校町通環境整備同盟会」他10団体が事務所長表彰を受賞されました。表彰式後、懇談会を開催し、日頃からのご苦勞やご要望など、貴重なご意見を頂きました。

関連URL:「ボランティア・サポート・プログラム」について  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/vsp/index.html>

関連URL: 記者発表資料  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2011082401douroaigo.pdf>

## 紫竹山道路相談窓口の開設

新潟国道事務所では、H19年度に事業化された栗ノ木道路に続き、H23年度に紫竹山道路が事業化されました。

紫竹山道路は、6月2日から6月7日の4日間（土日を除く）に沿線住民を対象に、事業化の報告、道路計画や今後の進め方についての説明会を開催し、現在は、関係者の皆様のご了解を頂き、用地幅杭の設置を行っています。

今後は、栗ノ木道路と紫竹山道路の一体的な整備を推進するため、両事業の相談窓口を開設し、道路計画や一般的な用地補償のご説明など、関係者の皆さまの不安解消に努めてまいります。是非、栗ノ木道路、紫竹山道路相談窓口をご利用下さい。

関連URL: 紫竹山道路の説明会資料  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/shichikuyama/index.html>

関連URL: 栗ノ木道路・紫竹山道路かわら版「くりのき通信」  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/kouji/kurinoki/tsuushin/index.html>

関連URL:【参考】栗ノ木道路相談窓口の利用者アンケート結果  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/pdf/kurinokienquete.pdf>



相談窓口開設によって看板を設置

## 大雨に備え国道113号で合同訓練を行いました。



多発している前線の停滞や台風による大雨、ゲリラ豪雨などに対応するため、関川村、荒川水力電気(株)岩船発電所、羽越河川国道事務所と合同で大雨に備えた訓練を行いました。

当日は、荒川の増水により、国道113号の関川村金丸地先が冠水したことを想定し、関係機関との情報伝達訓練や新発田維持出張所による規制要員配置訓練などを行いました。この訓練を通して、更に関係機関との連携が強化され、情報伝達の円滑化が図られたものと考えています。また、規制要員配置訓練などにおいて明らかになった点を踏まえて、対応の改善を図りたいと考えています。

関連URL: 記者発表資料  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2011090501oamekunren113.pdf>

## 平成23年9月5日 揚川改良 新津川トンネルが貫通しました。

当日は工事の施工箇所である阿賀町芦沢地区の住民を対象とした開通見学会を開催し住民、工事関係者ら 35人が参加しました。

国道49号『揚川改良』は、現道における落石崩落の危険性からの回避、及び通行規制区間等の問題を解消すべく、東蒲原郡阿賀町津川～黒岩間に新設する延長7.5kmの道路です。

新津川トンネルは揚川改良で予定している3本のトンネルのうち平成21年度に完成した赤岩トンネルに続き、2本目(今年度完成予定)のトンネルです。残りの黒岩トンネルも現在トンネル掘削の準備を進めており、来年度の完成を目指しています。



住民が見守る中、最後の壁の上部を重機により掘削

関連URL:【機関紙】揚川改良だより  
[http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/agekawa\\_dayori/index.htm](http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/agekawa_dayori/index.htm)

関連URL:揚川改良工事進捗状況  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/info/kouji/agekawa/index.html>

関連URL:記者発表資料  
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2011090201agekawatn.pdf>



参加者全員で記念撮影

## 小坂居付遺跡(国道8号・白根バイパス事業地内)現地説明会を開催しました。

新潟国道事務所では、国道8号白根バイパス事業(新潟市南区保坂～同区戸頭)の工事に伴う埋蔵文化財調査を新潟県に委託しており、(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団において調査が実施されています。

当調査において確認された小坂居付遺跡(新潟市南区小坂地先)を対象にした現地説明会を9月10日(土)に開催したところ、周辺住民等約70名もの見学者が訪れ、(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団の担当者による遺物や遺構の説明を熱心に聞かれました。

遺跡は鎌倉時代から室町時代(13世紀後半～14世紀)の屋敷地やその周辺に広がる上下4枚に重なる水田、屋敷地から出土した陶磁器類、金属製品、木製品についての説明が行われ、見学者からは“なぜ水田なのか?”“先祖と関係があるか?”など質問がでていました。



埋蔵文化財を通じて、地域の歴史にふれあう良い機会が得られたことと思います。

今回の調査終了後は、白根バイパスの早期供用に向け、関係機関と協力しつつ引き続き工事を推進していく予定です。

関連URL:

(財)新潟県埋蔵文化財調査事業団 発掘調査現地説明会情報  
<http://www.maibun.net/page10.htm>

関連URL:記者発表資料

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/kisha/pdf/2011090601sironebpiseki.pdf>

編集・発行・お問い合わせ

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 計画課

電話 025-244-2159 (代表) 〒950-0912 新潟県新潟市中央区南笹口2-1-65

E-MAIL: [niikoku@hrr.mlit.go.jp](mailto:niikoku@hrr.mlit.go.jp) みちなび新潟: <http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html>

